

議会だより

大子

だいで

No.189

平成29年5月8日発行

茨城県
大子町議会

目次

- 平成29年第1回定例会
.....2~3
- 逐条審議4~5
- 提出議案と審議結果 ...6~7
- 一般質問9
- 常任委員会報告19
- 「わくわくわたしの夢」...20

○「シリーズ大子の風景④ 春の学び舎 ~奥久慈大子フォトコンテスト作品から~」○

少子化対策

- 学校給食費無料化 保護者負担軽減額（新規）…………… 46,379千円
- 学校給食支援事業費補助事業（新規）…………… 712千円
- 定住促進教育ローン支援助成金事業（継続）…………… 1,600千円
- 太子清流高校魅力アップ事業（継続）…………… 10,052千円
- 子育て支援住宅建設事業（継続）…………… 248,046千円
- 小児・妊婦等の予防接種の無料化（継続）… 27,409千円

29年度 会計当初予算 億7,400万円 (前年当初比△0.8%)

までの10日間の会期で開催され、条例の制定、平成28年度各会計補正予算など、町長提出議案37件が

の質問、答弁が展開されました。

高齢者対策と福祉の充実

- みまもりサービス事業（新規）…………… 8,165千円
- 健康づくりポイント事業（新規）…………… 2,252千円
- 高齢者の予防接種の無料化（継続）…………… 26,915千円

教育・文化の振興

- 袋田小学校トイレ改修事業（新規）…………… 14,246千円
- 生瀬中学校プール解体事業（新規）…………… 21,771千円
- 太子地域の祭り文化支援事業（新規）…………… 4,000千円
- 中央公民館駐車場舗装事業（新規）…………… 11,000千円
- 国民体育大会推進事業（継続）…………… 75,625千円

平成29年度 各会計予算

会計別	予算額	前年度比較(△減)
一般会計	93億7,400万円	△7,800万円
国民健康保険事業特別会計	28億9,308万7千円	△7,046万5千円
後期高齢者医療特別会計	2億4,146万2千円	529万8千円
介護保険特別会計	25億4,726万8千円	1億1,375万3千円
介護サービス事業特別会計	2,975万5千円	223万6千円
浄化槽整備事業特別会計	1億1,827万9千円	△18万8千円
水道事業会計	7億8,373万8千円	△3,266万9千円
総額	159億8,758万9千円	△6,003万5千円



3月定例会の様子

平成28年度一般会計補正予算(歳入)

一般会計補正予算の主なもの

歳入	補正額
地方交付税	2,384万7千円
使用料及び手数料	△1,367万3千円
国庫支出金	△8,660万2千円
県支出金	△2,063万5千円
寄附金	△700万円
繰越金	1億6,199万3千円
町債	△1億7,560万円

地場産業の育成及び企業等の誘致

- アートを活かしたまちづくり推進事業（現年・繰越）
..... 26,602千円
- 地域おこし協力隊事業（継続）..... 36,019千円
- 元気なまちづくりチャレンジ支援事業（新規）..... 1,100千円
- 木質バイオマス導入促進事業（新規）..... 1,297千円
- CBS環境整備工事（新規）..... 7,259千円
※CBS（肉用牛繁殖ステーション）
- 観光施設トイレ洋式化工事（新規）..... 5,130千円
- まちなか空き店舗等活用支援事業（新規）..... 4,000千円
- 提案型観光誘客事業（新規）..... 1,000千円

生活環境の充実

- 防犯カメラ設置事業（新規）..... 2,421千円
- 池田町営住宅建設事業（継続）..... 103,820千円
- 蜂の巣駆除事業（新規）..... 953千円
- 高規格救急車更新事業（新規）..... 35,860千円

その他

- 八溝山周辺地域定住自立圏人事交流事業（新規）... 7,056千円
- 基幹業務システム等再構築事業（新規）..... 207,036千円
- 口座振替利用者サービス業務委託事業（新規）..... 750千円
- 大子町庁舎建設基金元金積立金（継続）..... 100,000千円

平成29年度 主な事業

平成29年 第1回定例会

平成 一般 93

平成29年第1回定例会が、3月1日から3月10日
29年度一般会計・特別会計予算、人事案件、平成
審議され、原案どおり可決されました。

一般質問には、9人の議員が登壇し、町政に対して

平成28年度一般会計補正予算（歳出）

歳 出	補 正 額
ふるさと大子応援寄附金事業費	△425万6千円
アートを活かしたまちづくり推進事業費	1,950万円
企業誘致に伴う排水路設計等業務委託料	99万4千円
庁内ネットワークセキュリティ強化事業費	△2,629万5千円
臨時福祉給付金等給付事業費	△1,288万7千円
新生児すくすく祝金	△400万円
国庫支出金返還金	2,402万2千円
各種検診委託料	235万円
予防接種委託料	△270万円
廃棄物処理施設整備事業費	△1,338万1千円
有害鳥獣捕獲報奨金	98万4千円
有害鳥獣被害防止対策助成金交付事業補助金	681万円
観光施設公衆無線LAN設置工事費	△3,671万2千円
池田住宅建設事業費	629万円
上小川第二住宅建設事業費	△455万円
（仮称）内大野住宅建設事業費	△279万7千円
（仮称）芦野倉住宅建設事業費	227万5千円
（仮称）袋田第2住宅建設事業費	△718万円
大子町庁舎建設基金元金積立金	2億円

平成28年度特別会計等の主な補正額

特別会計等	補 正 額	補正後の予算額
大子町国民健康保険事業特別会計	△1億5,472万3千円	28億2,820万5千円
大子町介護保険特別会計	△77万3千円	24億9,335万6千円
大子町介護サービス事業特別会計	40万円	3,014万6千円
大子町浄化槽整備事業特別会計	△1,725万3千円	1億133万5千円
大子町水道事業会計（収益的支出）	△133万4千円	4億7,557万1千円

逐条審議

定例会での「逐条審議」とは・・・

法律や条約などの箇条を一つひとつ取り上げて審議する方法とされています。大子町議会では、町長から提出された

議案一つひとつについて審議しています。提出された条例や各事業について、主な質問を掲載しました。

環境課

問

大子町土砂等による土地の埋め立て等の規制に関する条例の基準、規則は。

答

土砂の汚染については、土壌汚染対策法を参考に、町で規則を定める。また、埋め立て土砂は、原則として町内の土砂と規定するが、町長が特に認める場合は、町外より搬入することができる。国が省令で定める土砂には、第一種建設発生土から順に第二種、第三種とある。第一種とは砂・れき等で、第二種は砂質土・れき質土、第三種は通常の施工性が確保される粘性土とされている。

まちづくり課

問

タクシー助成事業は、予算で300万円増額され、総額で1462万円となっている。町民の利便性向上に効果のある政策であるが、遠方の人ほど負担が大きくなる。改善策はあるか。

答

タクシーの価格は距離に応じており、この補助についても、公平性を考慮して2分の1の補助としている。結果的に遠方の方ほど負担増になるが、やむを得ないと考える。

問

町の情報管理システムの更新に2億円の予算を計上した。高額な事業なので見積りはどのように行っているのか。

答

各社から概算見積りを取っている。今後、他の自治体の事例や外部アドバイザーの意見をもらい、最終的な金額を決めていく。今回の更新は、自治体クラウドに入ること、改修費などが他の自治体と分割負担できるメリットがあり、選定を決めた。



情報管理システム機材の一部



建設課

問

子育て支援住宅の整備が進んでいるが、高齢者の利用も将来的に考えているという説明があった。設計段階での配慮はしているのか。

答

バリアフリーを意識した設計をしている。出入口の幅や段差について考慮し、安全な生活ができるようにしている。

問

つづじヶ丘駐車場の整備が中止になったが、事前調査は十分だったのか。また、結果について関係者への説明を行ったのか。

答

当社が所管する土地で、ある程度理解は得ていたが、最終的に地権者全員の理解が得られなかったため取り下げになった。関係者には説明を行い了解を得ている。

農林課



建設が進む子育て支援住宅

問 現在の地籍調査の進捗状況と、今後の予定はどのようなものか。

答 現在、大子町における進捗率は4割弱という状況である。現在、大子地区を実施しているが、平成29年度で大子地区が終了予定である。今後の実施箇所は

については、国・県の予算により面積も変わるが、今後公共事業に絡むところや、地籍の混乱地区などを優先的に調査したいと考えている。

問 緊急植栽奨励金が減額になってきているが、皆伐が進む植林や下刈りなどの管理が今後大



植林の様子

きな課題になっていく。今後の考えは。

答 国・県の造林補助事業の対象になったものを奨励金の対象としている。29年度を、過去3年間の平均値17・3ヘクタールで予算計上した。植栽をしてもらうために始めた奨励金なので、管理については、国・県の補助事業を活用してもらおう考えだが、植栽を進めるためにも、今後管理を含め町でも助成を検討したい。

総務課

問 FMラジオの受信環境改善対策工事費として、昨年より42万円減額され168万円が計上されている。どのような対策を行うのか。

答 現在は基本的に全世帯で聞こえている状況の中で、音質が悪いような世帯が改善を求めてアンテナを請求するケースがあるので、40件分を予算化した。



平成29年第1回臨時会を開催

副町長に和田宗介氏が就任

平成29年第1回臨時会が、3月28日に開催されました。

副町長の中原健次氏が3月31日をもって退任することになり、後任に和田宗介氏が就任することに同意しました。

和田氏は昭和55年生まれ37歳。経済産業省から地方創生人材支援制度により派遣されるもので、任期は平成29年4月1日から4年間です。

提出議案等と審議結果

議案番号	議 案 名	結 果
議案第 1 号	平成 28 年度大子町一般会計補正予算（第 7 号）の専決処分の承認を求めることについて	原案承認
議案第 2 号	大子町債権管理条例	原案可決
議案第 3 号	大子町地域優良賃貸住宅条例	原案可決
議案第 4 号	大子町税条例等の一部を改正する条例	原案可決
議案第 5 号	大子町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 6 号	大子町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 7 号	大子町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 8 号	大子町営住宅及び特定町営住宅条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 9 号	大子町子育て支援住宅条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 10 号	大子町個人情報保護条例等の一部を改正する条例	原案可決
議案第 11 号	大子町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 12 号	大子町土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例	原案可決
議案第 13 号	大子町老人居室整備資金貸付条例を廃止する条例	原案可決
議案第 14 号	大子町遺児手当支給条例を廃止する条例	原案可決
議案第 15 号	行政組織の変更に伴う関係条例の整理に関する条例	原案可決
議案第 16 号	大子町過疎地域自立促進計画の変更について	原案可決
議案第 17 号	町道路線の認定について	原案可決
議案第 18 号	町道路線の認定について	原案可決
議案第 19 号	町道路線の認定について	原案可決
議案第 20 号	町道路線の廃止について	原案可決
議案第 21 号	平成 28 年度大子町一般会計補正予算（第 8 号）	原案可決
議案第 22 号	平成 28 年度大子町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 4 号）	原案可決
議案第 23 号	平成 28 年度大子町介護保険特別会計補正予算（第 5 号）	原案可決
議案第 24 号	平成 28 年度大子町介護サービス事業特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 25 号	平成 28 年度大子町浄化槽整備事業特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 26 号	平成 28 年度大子町水道事業会計補正予算（第 4 号）	原案可決
議案第 27 号	平成 29 年度大子町一般会計予算	原案可決
議案第 28 号	平成 29 年度大子町国民健康保険事業特別会計予算	原案可決

議案番号	議 案 名	
議案第 29 号	平成 29 年度大子町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第 30 号	平成 29 年度大子町介護保険特別会計予算	原案可決
議案第 31 号	平成 29 年度大子町介護サービス事業特別会計予算	原案可決
議案第 32 号	平成 29 年度大子町浄化槽整備事業特別会計予算	原案可決
議案第 33 号	平成 29 年度大子町水道事業会計予算	原案可決
議案第 34 号	大子町教育委員会委員の任命について	原案同意
議案第 35 号	大子町固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案同意
議案第 36 号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案適任
議案第 37 号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案適任
選挙 1 号	茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の一般選挙について	原案可決

議案の賛否状況

採決に当たり、意見が分かれた議案の賛否状況をお知らせします。

議案番号	議 案 名	賛否数		議 員 名														
		賛成	反対	菊池富也	須藤明	藤田英夫	菊池靖一	櫻岡義信	中郡一彦	岡田敏克	大森勝夫	金澤真人	齋藤忠一	佐藤正弘	鈴木陸郎	藤田稔	野内健一	吉成好信
27号	平成 29 年度大子町一般会計予算	11	3	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	×
28号	平成 29 年度大子町国民健康保険事業特別会計予算	13	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	○
29号	平成 29 年度大子町後期高齢者医療特別会計予算	13	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	○
30号	平成 29 年度大子町介護保険特別会計予算	13	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	○

※○ = 賛成、× = 反対 - = 議長（鈴木陸郎議員）は採決に加わりません。

茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員に鈴木陸郎議長を再選

平成29年3月18日に任期満了となる、茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙が今定例会で行われ、指名推薦により鈴木陸郎議長が再選されました。

茨城県後期高齢者医療広域連合議会は、県内の市町村議会議員から選出された議員で構成され、広域連合の予算や条例などを審議・決定する機関です。

●可決された条例とは●

大子町地域 優良住宅条例を制定

〔制定の理由〕

子育て世帯及び新婚世帯に対して良質な住宅を提供し、安心して子育てのできる環境づくりを支援することを目的に必要な事項を定めるため、条例を制定するものです。

〔制定の概要〕

新たに地域優良賃貸住宅を整備することに伴い、当該住宅の設置及び管理に関して必要な事項を定めるものです。

◆該当町営住宅

上小川第二住宅



大子町営住宅及び 特定町営住宅条例の 一部を改正する条例

〔改正の概要〕

町営住宅の入居手続に必要とされる連帯保証人について、現行では、誓約書へ2人の連署を求めています。しかし、入居予定者が県外からの転入者や高齢者だと連帯保証人の確保が困難であることがあります。そこで、特別な事情がある場合は、連帯保証人の数を減ずることができるようにするものです。

※大子町子育て支援住宅条例の一部を改正する条例についても、特別な事情があると認められる者にあつては、連帯保証人の数を減ずることができることになりました。

●町道の認定・廃止●

◆認定

□町道2524号線

起点 大字浅川字苗代田

3312番1

終点 大字浅川字荻平

3361番1

〈認定理由〉

昭和45年に道路敷地として寄付をうけたまま町道の認定手続きが未了であったため。

□町道3463号線

起点 大字池田字上ノ内

1800番1

終点 大字池田字上ノ内

1802番1

〈認定理由〉

池田保育園の新設に伴い、町道3235線の終点の変更となるため。

□町道3464号線

起点 大字池田字上ノ内

1805番1

終点 大字池田字上ノ内

1806番

〈認定理由〉

新設される池田保育園の

進入路として、新たに町道に認定するもの。

◆廃止

□町道3235号線

起点 大字池田字上ノ内

終点 1800番1
大字池田字上ノ内
1801番1

〈廃止理由〉

池田保育園の新設に伴い、路線を延長して町道に再認定するため。

大子町教育委員会委員 に神賀美紀氏を再任

大子町教育委員会委員の神賀美紀氏（大字頃藤）が平成29年3月20日に任期満了となるため、引き続き同氏を再任することに同意しました。

任期は平成29年3月21日から4年です。

人権擁護委員候補者に 菊池明正氏を推薦

人権擁護委員の菊池正順氏が平成29年6月30日に任期満了となるため、その後任として菊池明正氏（大字下野宮）を推薦することに同意しました。

任期は平成29年7月1日から3年です。

大子町固定資産 評価審査委員会委員に 石井良二氏を再任

大子町固定資産審査委員会の石井良二氏（大字池田）が平成29年3月28日に任期満了となるため、引き続き同氏を再任することに同意しました。

任期は平成29年3月29日から3年です。

人権擁護委員候補者に 野内友明氏を推薦

人権擁護委員の野内友明氏（大字袋田）が平成29年6月30日に任期満了となるため、引き続き同氏を推薦することに同意しました。

任期は平成29年7月1日から3年です。

平成29年第1回定例会

町政に

ここが聞きたい！これを言いたい！

9人の議員が一般質問！！

質問席

質問内容	ページ	質問者
熟年成人式を取り入れては	P. 10	吉成好信 議員
高齢化と消防行政は		
読書のまち宣言も戻つぽみか		
結婚活動支援事業に活力を	P. 11	中郡一彦 議員
空家の解体に助成金の制度を		
農業の振興策と組織の活用方法は	P. 12	菊池富也 議員
袋田の滝、道の駅の環境整備の状況は		
東海第2原発は、廃止すべきと思うか	P. 13	佐藤正弘 議員
バイオマス発電施設の稼働は		
プレミアム商品券の問題点は		
バキュームカーの悪臭を芳香に	P. 14	岡田敏克 議員
「ほっちでアート」ライトアップの実施状況は		
「太子学のすすめ」の活用は	P. 15	藤田 稔 議員
子育て支援に対する意向調査は	P. 16	菊池靖一 議員
企業誘致推進室の設置は急務である		
民間店舗の支援も考慮すべき	P. 17	大森勝夫 議員
食育につながる給食費無料化の考察は		
中山間地の太子町の展望は	P. 18	金澤真人 議員
さまざまな子育て支援策の意義と効果とは		

◇一般質問とは…

定例会において、議員が町民の代表として、行政全般にわたり町の考え方や施策の進捗状況、将来における施策方針等を質すことです。

また議員は、町長等の答弁を受け、疑問を質すことはもとより、町民の立場に立った事務事業の改善や施策提言をすることも、議員の重要な権限です。

一般質問

熟年成人式を取り入れては

〔答〕高齢者福祉事業費を12億円予算化した



吉成好信 議員

〔町長〕 高齢者の福祉事業費に、12億円以上予算化している。

高齢化と 消防行政は

むが、看護師が乗らない状況が多いため、3名体制で水戸等の病院へ行くという状況にある。

〔吉成〕 高齢化と消防行政は切っても切り離せないという現状ではないか。特に救急車は、人口3万人に対して1台という規定になっているようであるが、規定どおりであれば、太子町は1台で済むわけだが、そうはいかないのが現実である。

救急車には救命士、あるいは司令補など1台に3名が乗車することが義務付けられている。救急車は病院へ搬送や水戸等の病院への移送がある。病院から看護師が乗って行ければ2名で済

むが、看護師が乗らない状況が多いため、3名体制で水戸等の病院へ行くという状況にある。

消防署を見ても、白い車が2台、赤い車が6台並んでいるが、何かあったときには、人員などについてシヤッターを閉めなければならぬ状況にもなるのではないか。展示場ではないのだから、車両に見合った実人数の配置をしていかなければならないのではないか。

一昨年の関東豪雨のときも応援部隊が行っている。そういうときの内部の人員のやりくり、あるいは今後開催される東京オリンピックやウイルス感染等の出勤も要請されることも考えなくてはならないのではないか。そういう観点から、職員の定員不足2名の解消

を。

〔消防長〕 高齢者の救急は、ここ3年間の件数で、平成26年は869件、65歳以上の高齢者の564人、比率で64.9%。27年は838件、65歳以上の高齢者545人、比率で65%。28年は841件、65歳以上の高齢者537人、比率で63.9%と高齢者の占める割合が高いことがわかる。また、収容された病院から水戸などの病院への転院・搬送も高齢者の占める割合が高くなっている。職員の採用については要望している。



適正な職員の確保を

読書のまち宣言 も尻つぼみか

〔吉成〕 「読書のまち」を言っているの、それに見合う図書館となると優先順位は学校と同じでは。

〔町長〕 必要な本は、取り寄せることもできる。ネットワーク化により図書館機能は充実している。

〔吉成〕 80歳になると、全国的に熟年成人式が挙行されており、新潟県の燕市でも行われている。成人式の該当者は年々減り、寂しくなってきた。せめて太子町のために長い間貢献をされた高齢者に対して、生きがいづくりの一つとして熟年成人式を行ってみてはどうか。

〔福祉課長〕 今後老人クラブ連絡協議会をはじめ、関係者のご意見を聴取していきたい。

一般質問

結婚活動支援事業に活力を

【答】対策を講ずる必要があると考える



中郡一彦 議員

な理由で結婚できない」と

いった意見もあるので、出

会いの場の提供や結婚生活

への支援など、町としても

対策を講ずる必要がある。

【中郡】現在本町で結婚適

齢期といわれている人の中

の未婚者数は。

【まちづくり課長】本町の

国勢調査の資料で25歳から

34歳までの人口1222

人に対して、未婚者数が

702人で未婚率57%。男

女別では、男性659人中、

未婚者は436人で未婚率

66%。女性は563人中、

未婚者265人で未婚率47

%となっている。これに、

離別や死別した人の数を加

えると、さらに増加するも

のと考える

【中郡】

結婚適齢

期の男性

の約70%

が未婚者

である

が、その

の約80%

は「適

当な相手

がいれば

結婚した

【中郡】人口減少が急速に

進み、空き家の数が増加し

ている。場所によっては、

防災や衛生、また景観の観

点からも、地域住民の生活

環境に影響を及ぼす事態が

発生する可能性がある。し

かし、解体すると固定資産

税の減免措置がなくなる、

また解体したくても資金が

無い、などの理由から解体

しない人が少なくない。

町として、空き家を解体す

る家主に対して、解体助成

金制度をつくれな

【中郡】現段階では難しい。

公益的に利用されるのであ

れば、補助するのは可能で

ある。また、公共的に危険

性がある場合など、特殊な

事例については検討する必

要がある。

その他の質問

○福島原発事故の避難生活者の受け入れを

○本町の良さや施策などをCD動画でPRを

○空き家等対策に関する特別措置法について



町内でも盛んに行われていた結婚式…今では珍しくなった

【中郡】急激に人口減少が進んでいる。若者の町外流出や少子化など、さまざまな要因がある。その中でも結婚問題が大きな要因の一つだと思う。町長は結婚問題についてどのように認識しているのか。

【町長】結婚問題は少子化の原因でもあり、未婚化や晩婚化が進行している。若い人たちの価値観が多様化しており、難しい問題と考

えているが、「適当な相手に巡り合えない」「経済的

一般質問

農業の振興策と組織の活用方法は

〔答〕農産品のブランド化を推進する



菊池富也 議員

化を推進するための組織である。

今年度は、農地法に基づく利用状況調査及び農地パトロールによる現地調査を実施し、耕作放棄地や農地転用違反などの農地について指導を行った。

今後は、農地の集約・集積、耕作放棄地の解消・発生防止、担い手支援を推進する。

〔菊池〕農地利用最適化推進委員の任期、報酬及び活動状況の報告はどうか。

〔農林課長〕任期は3年、報酬は月額

2万円、活動

状況は年度末にまとめて報告することになっている。

〔菊池〕本年4

月から茨城県より事務移管される農地転用関係の事務

処理内容及びそれに伴う町民の利便性は、

〔農林課長〕農地の転用、所



町の特産品を手にする消費者

有権の移転等の許可、または不許可の事務処理を権限移譲により町で行う。そのため、申請から許可までの期間が、約2週間短縮される。町では今年度から職員を1名増員し、事務処理を行っている。

〔菊池〕大子町の農業生産品のブランド化を進めるための問題点と活用方法は。

袋田の滝、

道の駅の環境整備の状況は

〔菊池〕昨年6月の定例会

で質問した、袋田の滝周辺整備の進捗状況及び今後の計画は。

〔観光商工課長〕袋田の滝

周辺の整備については、観瀑トンネル内に恋人の聖地モニュメントを設置し、ま

た袋田自然科学園内の景観を改善するための伐採を行った。合わせて生瀬滝への遊歩道の整備、支障木の伐採などを行っている。

〔菊池〕久慈川の河川敷の整備と道の駅駐車場の整備

〔町長〕町の農業生産品には多くの特産品がある。しかしながら、生産量が少なく大きな流通に乗せることが難しい。今後は、特産品販売推進室を活用し、PRの方法や販売方法について検討していきたい。また、ふるさと納税の返礼品としても活用したい。

の予定は。

〔町長〕大子工務所と協議をしながら検討していく。

〔菊池〕大子観光やなの再建築及び今後の方向性について、年間を通じての営業と特産品の販売拠点の位置付けはできないか。

〔町長〕さまざまな方向から検討しているが、現状では難しい問題が多く見受けられる。しかし、今後はやな及び周辺の環境整備を進め、町の観光の拠点としていきたい。

〔菊池〕昨年4月、農業委員会法及び農地法が改正され、農業委員の定数も大きく減員し、また新たに農地利用最適化推進委員も選任された。二つの組織の活動状況及び活用方法は。

〔農業委員会会長〕農業委員の定数が20名から12名になり、農地最適化推進委員が16名誕生した。農業委員は、農地利用の審議や農業の将来を考える組織であり、農地利用最適化推進委員は、農地等の利用の最適

一般質問

東海第2原発は、廃止すべきと思うか 【答】廃止すべきと思う



佐藤正弘 議員

％を外国に頼っている。そういう中で、原発を完全に廃止した場合、エネルギーの安全保障をどうするのかという大きな問題がある。一概に全部廃止がいいのかどうかというのはいわゆる、ただ東海原発はないほうがいいと思っ

【佐藤】原発の心臓部である圧力容器の寿命は40年と言われている。東海第2原発は来年11月で40年を迎える老朽化した原発である。東海第2原発は廃止すべきと思うがどのように考えるか。

【町長】確かに東海原発は廃止すべきではないかと思う。それ以外、例えば日本でエネルギーの90数



廃止が求められる老朽化した東海第2原発

バイオマス発電施設の稼働は

【佐藤】議員による視察のおり、4月ごろから試運転できるのではないかと答えていたと思うが、いつから稼働するのか。

【まちづくり課長】森林の温泉隣接地のバイオマス発電施設の進捗状況は、現在、造成及び基礎工事、建屋の工事が終了し、今月から機器、鉄骨、配管、電気などの組み立て工事に取

【佐藤】昨年9月以降の木材の放射線量の測定結果はどのようになっているか。

【まちづくり課長】事業者からの報告によると昨年9

【佐藤】放射線量の測定結果は、議員や町民に公表することはできるのか。

【まちづくり課長】環境保全協定の中で公表の方法な

プレミアム商品券の問題点は

【佐藤】プレミアム商品券発行事業には、今年予算でも2300万円の税金が投入されている。その販売、購入、利用に不正購入、利用などの投書が寄せられている。プレミアム商品券は1割の金額が付与される。公正、厳正に、必要な町民に届くように改善していく必要があるのではないのか。

【町長】地域の活性化を図ろうとした事業であるが、販売方法を厳しくすると公平性が保てるが、ひとり

ど、現在協議中である。

【佐藤】前議会で、積み上げられた木材の量について業者に聞いてみればわかると思うと答弁しているが、どれくらいあるのか。

【まちづくり課長】現在約4万トン程度が貯木され、現在計画されている2カ所の約1年分に相当する量が蓄積されている。

店番する商店などでは非常に厳しい所もある。1人10万円がいいのか、家族購入なども商工会と相談していく。今後、販売方法があまり不公平にならないよう、指導をしていきたい。

その他の質問

○児童生徒の学校区の指定について
○町営住宅の入居の選考について

一般質問

バキュームカーの悪臭を芳香に

【答】効果を実証していく



岡田敏克 議員

1の製造や整備を手掛ける横浜市の東邦車輛が窓口となり、昨年の10月から販売を開始したところ、注文が殺到して完売した。今年の3月までに約3億円の売り上げを目指しているヒット商品である。開発された潤滑油は、バキュームカーのタンクに汚物を吸い取る真空ポンプに用いる潤滑油の香りが、においと混ざって甘い香り

で3万7800円で販売している。「バキュームカーから出る甘い香りのする大子町」ということで、町民の環境改善に大きく役立つものと考えている。

【岡田】くみ取り式や浄化槽のし尿を回収する、バキュームカーから出る悪臭対策の考えはあるのか。
【環境課長】バキュームカーには脱臭機が搭載されているが、臭気を完全に消臭することは困難である。
【岡田】去年、悪臭を甘い香りに変える潤滑油が開発された。9月に山本香料と凸版印刷が共同で開発し、汚水処理施設やバキュームカーで使用したところ、効果があった。バキュームカ

の製造や整備を手掛ける横浜市の東邦車輛が窓口となり、昨年の10月から販売を開始したところ、注文が殺到して完売した。今年の3月までに約3億円の売り上げを目指しているヒット商品である。開発された潤滑油は、バキュームカーのタンクに汚物を吸い取る真空ポンプに用いる潤滑油の香りが、においと混ざって甘い香り



街の中を甘い香りに

【町長】改善できれば、町民の皆さんが非常に喜ぶと思う。話を伺うと、安易に切換えができる、そういうメリットがあるようなので、その効果を実証し、効果があるようならば継続して使用したいと思う。

【岡田】特に街の中は飲食店も多い。街中が密集している。ぜひ検討していただきたい。

（町で潤滑油を購入し実験したところ、消臭・芳香の効果が確認された）

「ぼっちでアート」ライトアップの実施状況は

【岡田】町民からの投書で、ぼっちでアート推進事業が今年も行われることになっているが、今年パンフレットの配布もなく、ライトアップも実施の広報があり、どうなっているのか。担当者の職務怠慢、責任者の対応を聴きたい。実施状

況に何か問題があったのか。中途半端ではないのか。

【まちづくり課長】今年各家庭へのパンフレットの配布は行っていない。町内外に向けたPRのため、観光協会及び観光商工課の窓口で配布した。ライトアップについては、簡易太陽光発電システムを活用し、12月までは順調に点灯したが、1月からは機器の不具合で点灯しないことがあったため取り下げた。

【岡田】町民に対して、そこをきちんとすべきではないか。

【まちづくり課長】ライトアップができなかったことは反省をしている。今後のライトアップ、来年度以降の事業も、この反省を活かしていきたい。

【岡田】やるならやる、やらないのならやらない、という一貫性がないのはおかしい。
【まちづくり課長】実施の可否も含めて、今後検討したい。

一般質問

「大子学のすすめ」の活用は

【答】課題を見つつけ解決する学習として



藤田 稔 議員

内消火栓、自動火災報知機、誘導灯及び誘導標識が設置されている。前期・後期の年2回消防設備点検を行っている。

【教育委員会事務局長】改善指導書により対応している。

【藤田】避難所になった場合の備品等の整備状況はどうか。また、地域防災計画の見直しはしているのか。

【総務課長】学校体育館などには、備蓄物などの整備はしていない。毛布508枚、アルファ化米3667食は本庁舎に保管している。飲料水は備蓄していない。地域防災計画は、早急に見直しを進めたい。

【藤田】先を見据えた小中学校の再編はどのように進めていく考えか。

【教育長】適正配置等検討

委員会の提言、地域住民並びに児童・生徒の保護者、就学前の児童保護者の声を尊重し、丁寧な議論を行いたい。

【藤田】給食費の無料化の実施にあたって、町民や保護者、児童・生徒への支援の趣旨の周知はされているのか。

【教育委員会事務局長】町のホームページや公式アプリ、広報紙やチラシ、各種会議等で周知をしていきたい。

【藤田】環境センターにかかる経費を含めて財源の確保についてはどうか。

【財政課長】事業費は約28億4千万円で、財源は国の補助が8億1100万円、地方債が約13億7150万円、一般財源が約6億6千万円で見込んでいる。

今年度約10億600万円を借り入れると、平成32年元利償還金が年間約10億円となることが予想される。公債費の平成28年度末現在高の見込みが約101億になり町民1人当たり56万1千円の地方債残高になる。

【町長】平成29年度では、借金が約102億円になる。これに対して財政調整基金減債基金が約30億円ある。また、国からの補填が85億円（過疎債等の7割が国からの補填）あるので、実質的には17億円の借金となるので、財政調整基金などで対応すると心配はならない。

【藤田】今後、本庁舎の建設や衛生センターの整備等が予定されるが。

【町長】大子町での最大の課題は少子化、高齢化、過疎化である。優先順位を付け必要に応じた予算配分をしている。

【藤田】安心して子供を預けられる場の確保についての考えは。

【福祉課長】放課後児童クラブと放課後子ども教室の併用を認めた。出来るだけ多くの児童を受け入れられるよう考慮していきたい。

【藤田】副町長として2年間経過しての大子町の印象を伺いたい。

【副町長】大雨の後の袋田の滝をはじめ、花や川遊び、紅葉、氷瀑、シガなど春夏秋冬あらゆる季節において良いものがある。観光・産業を結び付けて発展させていければと感じている。



子ども預かり事業の充実を！（放課後子ども教室の様子）

一般質問

子育て支援に対する意向調査は

【答】選挙公約で町民の支持を得ている



菊池靖一 議員

を行っているのか。

【町長】一度出た人呼び戻すため、子育て支援住宅整備を進めていく。引き続き子育てに経済的負担がからない町をつくっていく。

企業誘致推進室の設置は急務である

【菊池】若者が残れるような町にするためには、若者が魅力を感じる企業誘致が必要である。誘致活動を専門的に行う企業誘致推進室の設置が急務であるが町の考えは。

【町長】大子企業が来るとデメリットが強調され、足を引っ張る発言が非常に多くなると言われている。

企業誘致は、組織づくりよりも町民が企業を歓迎することが必要である。

【菊池】町は若者の流出を止めることが大きな課題であるにもかかわらず、誘致活動に関する予算が少ない。平成31年までに、誘致目標8社が達成できるのか。

【町長】相手があることなので約束はできない。最大限の努力はする。

【菊池】これからの日本は、人口減少により労働力不足に陥るため働き方の改革を進めている。その中の一つにサテライトオフィスと在宅勤務がある。子育て支援や災害に強い町をアピールしてサテライトオフィスなどの誘致に力を入れられないか。

【まちづくり課長】雇用創出や地域活性化の観点から

町としても必要性を認識している。交通アクセスの条件を求めないクリエイティブ企業、ITやデザイン関係等のオフィスの誘致が有効と考える。

【菊池】散策路の整備を進める「旧つくばの森」の中にシェアオフィスをつくれば仕事の合間を利用し

て森林浴ができる。森の中のオフィスとして大きなセイルスポイントになるのではないのか。

【まちづくり課長】都会の満員電車での通勤生活から脱したいという若者も多い。

森の中で仕事が出来

るような空間は魅力的に映るので、誘致については幅広く検討してまいりたい。

その他の質問

- みまもりサービス事業
- 鳥獣被害対策
- 将来の財政見通し



旧つくばの森 町おこしに役

一般質問

民間店舗の支援も考慮すべき

【答】店舗リスト配付など検討する



大森勝夫 議員

新たに加わるのが、カタログを見て介護用品を電話注文し、自宅に配達してもらう事業である。窓口で変更点の説明、助成利用者へのダイレクトメールやさまざまな媒体を通じて、誤解の無いよう利用者への周知に努めていく。

【大森】今年度から介護用品の宅配事業が始まる。それにより、今まで実施されてきた介護用品の購入費の助成事業が終了し、民間店舗での購入ができなくなるのではないかと、といった誤解の声を聞く。正確な事業改正の周知努力が必要なのではないか。

【福祉課長】紙おむつ等の介護用品の購入費助成事業は今後も継続するが、福祉課から社会福祉協議会に事業主体が移行する。

めていくためにも、そのようなりストの製作や配布は検討してみたい。

食育につながる給食費無料化の考察は

【大森】今年度の出生者数が激減している。喫緊の課題として、子育て支援の充実を進め、少子化対策とする考えは理解する。

給食費無料化で危惧するのは「無料」という言葉から生じる弊害だ。必要経費は変わらなくても、「無料だから味が落ちた、量が減った」といった声此起彼伏のは、既に実施している自治体の例から推測できる。「無料だから残してもいい」「無料なのは当たり前」といった風潮は避けなければならない。費用を町が負担し有難いと感じ、感謝の心を育むためにも「無料化」ではなく「給食頂戴制度」といった名称にするべきではないか。

【町長】無料化は当たり前だという意識にならないよう、学校現場で無料化の意義を指導してもらうよう考えている。

【大森】食べられることのある、お弁当の日を制定してはどうか。

理想は、子どもが自分で弁当を作って持参する日を制定すること。難しければ、ご飯だけ弁当に詰めて持参し、おかずは給食で配給しても良い。

安易に無料で食事が目の前に揃うわけではないことを再認識する取り組みであ



食育として弁当の日を検討してみても

り、食育にもつながる。検討できないか。

【教育委員会事務局長】そのような取り組みを各地で実施しているのは承知している。しかし、家庭環境の違いや、児童、生徒間に差別意識が発生しないかなど、課題も多いので慎重に考えたい。

その他の質問

○外国人観光客への対応整備について

一般質問

中山間地の天子町の展望は

【答】町の特産品や特色を生かしていく



金澤眞人 議員

の国有林の間伐や全伐を要望し景観向上を図っては。

【まちづくり課長】森林管理署に対し景観向上に向けた整備を働きかける。

【金澤】耕作放棄地や林間放牧と畜産クラスター事業の関連は。

【農林課長】27年度からの事業だが繁殖頭数など順調に増えている。

【金澤】CBS事業のねらいと今後の見通しは。

【農林課長】来年度CBSの施設整備を予定しており繁殖農家の負担軽減と繁殖牛と子牛の増頭が期待できる。

【金澤】地域おこ

し協力隊の活動の場の確保と任期満了の隊員への対応は。
【まちづくり課長】さまざままなケースがあるが、お



天子町の畜産振興の拠点「ふれあい牧場」

むね町からテーマを出して活動していただく。任期を満了する隊員には定住を念頭に可能な限り支援を考える。

さまざままな子育て支援策の意義と効果とは

【金澤】半額にしている給食費のさらに無料化を打ち出したが無料化の意義と期待する効果は。

【町長】子育て支援の4本柱である医療費の無料化、保育料・幼稚園の無料化、給食費の無料化、子育て支援住宅などの支援策により子育て世代の定住を図ることが、介護保険料の負担などを通し高齢者の支援につながるといった好循環を生み出すと考える。

【金澤】若者が定住するための最重要課題である働く場の確保に引き続き努力をすべきと思うが。

【町長】地元企業の募集に

対し、応募が少ないなどの課題対策や進出企業に対する歓迎の気持ちの醸成など課題はあるが、第一義的に必要な企業誘致には全力で取り組む。また、天子町に定住し周辺に通勤してもらうといった施策も重要と考える。

【金澤】放課後児童クラブと放課後子ども教室の併用が可能となるが、長期休暇の時の児童クラブの受け入れは可能か。

【福祉課長】現在のままでは受け入れ困難なので、池田保育所の遊戯室の利用なども検討する。

【金澤】児童生徒の通学の送迎バスや路線バス利用による町の費用負担及び路線数は。

【教育委員会事務局長】スクールバスは小学校4校で6路線、中学校1校で2路線、町負担は5601万円。路線バスは小学校6校で11路線、定期券の購入補助として約420万円見込んでいます。

常任委員会の活動報告

総務委員会

企業誘致による町内進出企業の現状把握を目的に、山田地区内に立地した永伸商事大子工場の視察研修を行った。

永伸商事の本社は、東京都目黒区にあり、水戸市酒門町にも加工工場がある。業務拡大に伴い、本社業務の一部を大子工場に移して営業している。事業の内容



永伸商事 作業の様子

は、主にお弁当の惣菜の加工やコロッケなどの冷凍食品の製造を行っている。現在、パート従業員を中心に15名で操業している。

今後検討する課題もある永伸商事では、正社員として若い人材を募集しているが、就職希望者がいないのが現状であり、今後、大子工場を増設し業務の拡大を計画しているが、従業員の確保が大きな課題だと話す。町としても、立地した企業に対するバックアップを行うことが必要ではないかと感じた。

産業建設委員会

「旧つくばの森」活用期待

昨年12月、旧つくばの森を視察した。散策した場所は森の一部のみのため、全体の印象まで把握できなかったが、植林された人工林

が多い大子町において天然の雑木林の風情を持つ山は稀少だと言える。

散策路を整備する場合、来訪者のアクセスポイントが重要になる。回遊できるコースがあれば利用率も向上するのではないだろうか。

3月にはゴルフ場側と旧浅川温泉側を結ぶ一路線が整備され花桃の植栽も行われた。森全域の活用も想定して、段階的な整備という考え方もできる。展望台やツリーハウスなど、森林公園としての機能を徐々に追加していく長期的な観点で



花桃が植栽され期待膨らむ（旧つくばの森 ゴルフ場側）

ある。旧つくばの森は、都市部の人たちがイメージする山や森林の景観に該当する地域であり活用の意義がある森林だと感じた。

自治研修会報告(2/21)

ダニエル・カール氏を迎えて

変わった日本語を話すタレントの元祖といえば、ダニエル・カールさんだろう。外国人風貌なのに流暢な山形弁トークは斬新で面白い。

空手が縁で日本に興味を持ち、留学を十代で経験する。初来日すると「外国人が歩いている！」と日本人みんなが同じリアクションをした。多民族国家のアメリカ人感覚だと不思議に思えたと述懐する。

日本語の曖昧さにも苦労した。主語を省略する会話や、はい・いいえを明確に表現しない言語に戸惑った。日本人は、会話の「誤解」を聞き手の理解不足とみなす。国際感覚だと、誤解は説明不足が原因なので話し

手の責任であり、日本人の感覚は真逆だと説く。

言葉で真意を伝える立場の議員は、明確な日本語を使う努力が必要だと感じた。



ダニエル・カール氏（於：市町村会館）

今回の表紙

今回の議会だよりがお手元に届くころは、新緑が眩しい季節でしょう。

表紙の校舎は、旧上岡小学校です。この校舎は、現在も地元保存会の努力により整備されています。

四季折々に違った風景の校舎を訪れてみませんか。

— 大子っ子の夢、応援しています —

わくわく

わたしの夢



大子中3年 佐川 留 さん
（大字浅川）

僕の将来の夢は、国際関係の仕事に就くことです。二年生に進級したばかりのころ、テレビや新聞などで海外のさまざまな問題を多く耳にして、「自分でも何かできることはないか。」と考えたことと、海外のさまざまな文化に触れてみたいという理由から、そう思うようになりました。

その夢を実現させるために、今自分は勉強をもっとしなければなりません。勉強は英語を中心に力を注ぎ、言葉に困らないようにしたいです。もう一つ、人と関わる際に、協調性をもって接したいと思います。

町議会定例会の一般質問の様子をFMだいで聴くことができます。生放送のほか録音放送もしていますので、是非お聴きください。放送日、時間等はFM放送等でお知らせします。

FM放送のお知らせ

町議会では、インターネットによる議会中継を配信しています。定例会及び臨時会のすべてを生中継するとともに、閉会後は録画配信も行っています。スマートフォンでも見ることができますので、大子町議会の様子を是非映像でご覧ください。

インターネットで映像配信中

議会傍聴は町政を知る良い機会です。お気軽にお出かけください。

議会を傍聴しましょう

6月定例会開催予定

- ▽7日(水) 開 会
- ▽8日(木) 11日(日) 自宅審議
- ▽12日(月) 一般質問
- ▽13日(火) 一般質問
- ▽14日(水) 一般質問
- ▽15日(木) 逐条審議 閉 会

※詳細は議会事務局にお問い合わせください。

大子町議会 広報委員会

- 委員長 大森 勝夫
- 副委員長 菊池 靖一
- 委員 中 郡 一彦
- 委員 佐藤 正弘
- 委員 鈴木 陸郎
- 委員 齋藤 忠一

あとがき

憲法第一五条で「公務員は、全体の奉仕者であって、一部の奉仕者でない」と定められ、議員は、「住民全体の代表者であり、奉仕者である」とされています。同時に私たち議員の使命は、「具体的な政策の最終決定」と「行財政運営の批判と監視」にあります。この趣旨に沿ったものが議会基本条例です。

定例議会の対応、議員活動などその実践が緒についたばかりです。議会の活性化、町民に信頼される議会は議員ひとり一人の自己変革が求められています。

議会は、町民の皆さんと力を合わせよりよい町づくりのために努力してまいります。

(佐藤正弘)